

2011年度 日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点 研究プロジェクト 研究計画書

2011年 4月 28日提出

1. 研究プロジェクト名		デジタル・ヒューマニティーズに関する研究動向調査
2. 研究プロジェクト代表者		八村広三郎
3. 研究班 メインとなる研究班 その他		京都文化研究班
		日本文化研究班
		歴史地理情報研究班
		デジタルアーカイブ技術研究班
		Web活用技術研究班
4. 研究期間		2011年 4月 ~ 2012年 3月
5. 研究メンバー		
種別	氏名	所属・職名
事業推進担当者	八村広三郎	立命館大学大学院理工学研究科・教授
	稲葉光行	立命館大学大学院政策科学研究科・教授
特別招聘教員	鈴木桂子	立命館大学衣笠総合研究機構・特別招聘准教授
研究員		
客員研究員	當山日出夫	花園大学、帝塚山学院大学、立命館大学文学部・非常勤講師
PD		
RA		
学内研究協力者	山本泰則	立命館大学理工学研究科・D2
その他		

6. 2011年度教育研究計画（今年度の教育研究内容、目的と結果の予想の関係が理解できるようにご記入ください。特に若手研究者（研究メンバーのPD、博士課程後期課程大学院生）の役割、教育効果を具体的にご説明ください）。

このプロジェクトは、現在の日本の内外における、人文学研究におけるコンピュータ利用、および、それにかんする情報交流について、調査研究することを目的とする。

グローバルCOE（日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点）は、人文学研究にデジタル技術を応用することで、旧来の人文学研究からの飛躍を目指すことを、主要な課題のひとつとするものである。だが、個別的な研究領域について見ると、国内においても、各研究機関・大学において、コンピュータを利用した人文学研究には、かなりの業績の蓄積がある。

定期的な開催の研究会に限定してみても、たとえば、以下のようなものがある。

- ・「人文科学とコンピュータ研究会（SIG-CH）」（情報処理学会）
- ・「じんもこん」シンポジウム（情報処理学会）
- ・「人文科学とデータベース」シンポジウム
- ・「東洋学へのコンピュータ利用」研究セミナー（京都大学）

その他、関連する学会としては、次のようなものがある。

- ・日本アーカイブズ学会
- ・記録管理学会
- ・アート・ドキュメンテーション学会
- ・計量国語学会

上記以外の既存の人文学系学会においても、コンピュータ利用にかかわる発表が見られるようになってきている。さらに、個別に、デジタルと人文学に関係する研究会が数多く開催されている。

また、他大学においても、

- ・同志社大学文化情報学部
  - ・慶應義塾大学デジタル・メディアコンテンツ統合研究機構
- などの動きに注目する。

さらに、インターネット上においても、各種のデータベースの共同利用や、コンピュータ利用についての情報交流が活発化している。

- ・人間文化研究機構による研究資源共有化システム（nihuONE GT-TIME GT-Map  
<http://www.nihu.jp/kyoyuka/database.html>
- ・メールマガジン ACADEMIC RESOURCE GUIDE(ARG)  
<http://www.ne.jp/asahi/coffee/house/ARG/>

海外においては、今年度米国スタンフォード大で開催されるDigital Humanities 2011において、海外でのDHの現状を調査する。また、アジア・パシフィック地域でのDHのネットワーク（centerNet）の形成に向けて、韓国、中国、台湾、オーストラリアの現状について調査する。以上、これらの研究機関・研究会やインターネットによる情報交流の実態を把握しておくことは、本グローバルCOEにおいて、重要な意味をもつ。研究活動が、日本の国内外においてどのような位置をしめるのか、常に全体の動向を把握しておくことによって、本グローバルCOEの独自性を明確化できるものである。

年度末には以上の調査の結果を報告書として取りまとめ、今後の本GCOEプログラムの方向性を考える上での素材、また、若手研究者にとっての参考資料とする。

7. 教育研究計画・方法 教育研究目的を達成するための計画・方法、実施する場所をできるだけ具体的に記入してください		
実施時期	計 画 内 容	実施場所
	<p>以下のような、人文学とコンピュータに関係する学会・研究会・シンポジウムなどに参加し、情報収集を行う。</p> <p>日本アーカイブス学会</p> <p>アート・ドキュメンテーション学会</p> <p>情報処理学会「人文科学とコンピュータ研究会」</p> <p>漢字字体規範データベース研究会</p> <p>漢字文献情報理研究会</p> <p>計量国語学会</p> <p>「人文科学とデータベース」シンポジウム</p> <p>「じんもんこん2011」シンポジウム</p> <p>情報処理学会「人文科学とコンピュータ」研究会 日程：2011年5月21日 場所：同志社大学（京都府京都市） ほか3回。</p> <p>「東洋学へのコンピュータ利用」セミナー</p> <p>「人文情報学」シンポジウム</p> <p>Digital Humanities 2011 (米国 スタンフォード大)</p> <p>Culture and Computing 2011 (京都大学にて開催) 日程：2011年10月19-22日 場所：京都大学（京都府京都市）</p> <p>OSDH (大阪大学で開催予定：日程未定)</p> <p>2011 3rd International Conference of Digital Archives and Digital Humanities 日程：2011年12月1-2日 場所：National Taiwan University (Taipei, Taiwan)</p> <p>第10回 多文化関係学会全国大会 日程：2011年9月16-18日 場所：青山学院大学（東京都渋谷区）</p> <p>文化遺産のデジタルドキュメンテーションと利活用に関するワークショップ</p>	